

Am Rhein



第5号 2004年6月

会長挨拶

高津良彦（4期生）

昨年の第4回総会にて会長に就任いたしました4期生の高津です。

1995年に設立された当同窓会も今年ではほぼ10年、歴代幹事並びに会員の皆さんの努力、陰ながら「元生徒たち」を支えてくださった先生方の支援、更には母校の皆様のご理解、このような関係者それぞれの協力の積み重ねで随分と「良い形」になってきたのではないかと思います。次はこの整いつつある土台を礎として、少し先のこと、例えば今後の運営体制の在り方などを考えていくべき時期かと認識しております。当同窓会の強みである「世代を超えた」協力体制で臨みたいと考えておりますので関係者の皆様におかれましては引続き、同窓会へのご理解、ご協力を宜しくお願い申し上げます。

尚、本年より同窓会独自のホームページを立ち上げることと致しました。これにより会員の皆様がたのコミュニケーションが更に深まればと幹事一同願っておりますので、是非ともご活用ください。

また、文末となりますが、第4回総会、懇親会は開催地を東京のウォーターフロントに移し手作りではありますが華々しく開催されました。ご紹介が遅れて申し訳ありませんがその様子は本会報にてご覧下さい。（2004年5月中旬にフランクフルトに転勤され、後任には3期の城戸さんが就任予定）

前会長挨拶

田子康（2期生）

会長を引き受けさせて頂いた後に米国ヒューストンに駐在となってしまったため、任期半ばで高津君に無理を言ってバトンを受け取ってもらいました。

今回は自分にとっても全く予期していなかった突然

の駐在であったために、皆さんに大変ご迷惑をおかけしました。第4回の総会及び懇親会が盛大に開催されたと聞き、ほっとしております。開催にあたりご尽力頂いた方々に、心から御礼申し上げます。

現在私が働いている会社は、ドイツのマンネスマンの関連会社とのジョイントベンチャーで、オフィスにはデュッセルドルフのマンネスマンのビルの写真やアルトシュタットの絵画等が飾っており、それらを見ては昔を思い出しています。私にとってはドイツでの生活が、今の自分の土台が形成された時期だと感じており、その時にご指導頂いた先生方や一緒に過ごした仲間には特別な存在です。JISDへの想いは、人それぞれだと思いますが、JISD同窓会での触れ合いが皆さんにとっても、ふと「自分」を振り返る場であれば良いと思います。

祝辞

デュッセルドルフ日本人学校 第12代校長

瀬野尾千恵

2003年の4月、本校では1つの不安を抱えながらスタートしました。それは、6年生3クラスのうち1クラスだけが旧校舎を使わざる得なくなったからです。過去に同じ事があり、混乱が生じたという話を聞きましたので、スムーズに新学期をスタートさせるには如何したらよいかと悩んでいました。この様子を見ていた中嶋先生が、ここは、同じ経験をした卒業生の力を借りようではないかと手を回して下さいました。第14期生の達和美さま、城台 創さま、ありがとう御座いました。皆様からいただいた「旧校舎在籍の6年生のみなさんへ」という、温かな励ましのお手紙に接し、子どもは勿論、保護者からも苦情が出ず、それどころか、「むしろ小学生の最後を締めくくるには、最高の環境」と受け止めることができたのです。私がこの事を知ったのは、父母懇談会が終わってからでし

た。2人の先輩方のお手紙を読んで心が震え、その感動を学校だよりで知らせました。

デュッセルドルフ日本人学校同窓会第4回総会の開催、誠にめでとう御座います。

「同窓会」といえば、今、在籍している子どもたちから遊離した「会」と思われがちですが、本校においてはとても身近な存在となっております。冒頭に書きましたように、18年前の卒業生が後輩を励ます手紙を送ってよこすような学校が他にあるでしょうか。そのような繋がりを維持している学校が他にあるでしょうか。中嶋先生、岡田事務長から聞いた数々のエピソードを私は、何度も子どもたちに話して聞かせました。お陰で、同窓生の皆様方が築いていかれた精神が、日常的に子どもの生活に浸透しているように思います。

20周年記念誌に「この学校の校風は、自由・優しさ・規律である」と書いた先輩がいたことを話したからでしょうか。6月の生徒総会の場で、ある生徒が「植え込みに入らない」という決まりを作ってはどうかと提案したところ「この学校の良さは、自由・優しさ・規律なので、決まりが無くても自分たちで規律ある生活ができるように努力しましょう」と執行部が答弁して

いました。感動しました。ランカースピリットがしっかり引き継がれているのです。

また、「先輩に聞く」という時間が昨年から特設され、今年は、第8期生の村山齊氏のお話を聞きました。「めっちゃぶつけ」という遊びがはやっていたことや現在の研究であるニュートリノの話子どもたちは熱心に聞いておりました。また、2003年7月1日には、1973年に岩手県から派遣された佐藤公俊先生の遺児である央（ひろし）さんが思い出の地で結婚式を挙げたいという願いが叶って、本校にもお立寄り下さいました。ウエディングドレスの花嫁さんを子どもたちは拍手で祝い、将来に思いを馳せているかにみえました。

本日は、懐かしい方々と語りながら、ある方は遙か昔に、またある方は、つい数年前に戻っていることと推察いたします。どうか皆様、デュッセルドルフ日本人学校で過ごしたご縁をこれからも大切にしてくださいたく存じます。また、こちらにお出の折には、是非お立ち寄りくださいませ。いつでも、子どもたちの明るい笑顔に迎えられることでしょう。

(これは同窓会第4回総会当日に配布したものです。)

JISD トピックス

ありがとう日本人学校

前 JISD 副教頭（中学部長）中嶋総雄

私は開校2年目の1972年に赴任しました。当時の日本人社会では田子理事長を始め、80年代の日本経済の発展に寄与された錚々たる方々が真の日本人子弟の育成に向け最大の努力をされていました。それに応えて伊藤校長と5人の教職員が何もない寺子屋のような仮校舎で、学ぶ意欲の強い子ども達と共に質の高い教育を追求していました。そこへ放り込まれた私もその熱気にいつしか同化させられていました。

私の日本人学校での30年間は創立当初の先人達の思いの継承であったといえます。世代の違う同窓生の誰もが感じたことは、日本人学校での雰囲気がいっつも自由で伸び伸びとしていたことではないでしょうか。私は日本人学校で皆さんと一緒に学べたことに誇りを感じています。お元気で。

(中嶋先生が昨年4月末に退職されました。長い間有難うございました。)

母校サッカー一部に新たな風

2006年ドイツワールドカップへ向けて、出場権をかけた予選がとうとう始まりました。日本代表の行方に関心を持たれている同窓生も多くいらっしゃると思いますが、ハラハラドキドキの日々ですね。

さて、そんな同窓生の皆様の中には、JISDでサッカー部に在籍していたという方もいらっしゃると思います。そのサッカー部に、なんと大ニュースです！

皆様は前ドイツナショナルチームキャプテンのGerd Zewe(ゲルトツェーベ)氏をご存知でしょうか？ Zewe氏は、知る人ぞ知る嘗てのフォルトナデュッセルドルフ栄光の時代の選手で、つい最近まで同チームのコーチも務められていた方です。なんとそのZewe氏が、中嶋先生のお知り合いだったということもあり、中学部サッカー部のスーパーバイザーとして今年からご厚意で毎週来校下さっているそうなのです！！何年後かにはZewe氏に鍛えられた生徒たちが日本代表に・・・、などといった夢も膨らみますね。

第4回同窓会総会に関するお知らせ

会計報告

2001年9月1日～2003年3月31日

1	前期までの繰越金		¥8,794,289
	(内訳)	同窓会管理分	¥5,663,271
		JISD(母校)預かり分	¥2,944,238
		JISD(母校)大時計助成金	¥186,780
2	収入 2001.9.1～2003.3.31		¥295,126
	(内訳)	入会金・名簿代金	¥289,220
		第3回同窓会余剰金	¥2,588
		利息等	¥3,318
3	支出 2001.9.1～2003.3.31		¥933,610
	(内訳)	第4回総会会場手付金	¥100,420
		文具	¥48,038
		会議費	¥98,850
		印刷代(会報4号2000部)	¥265,650
		郵送費	¥272,120
		事務局設置費	¥148,532
4	差引額(2-3)		¥▲638,484
5	次期繰越金		¥8,155,805
上記の通り報告申し上げます。2003(平成15)年8月2日			
会計 晴気美穂 中村朋彦			
監査の結果、上記の通り相違ありません。			
会計監事 中本正晃 園田生久子			

年度幹事紹介

1期	小池(山口)悦子			17期	平野剛大		
2期	河北(長谷部)理枝子			18期	長久保英		
3期	城戸隆	剣持(関)裕子		19期	岡田重樹	平野廉士	
4期	園田(長谷部)生久子	山口潤一郎		20期	徳田竜平	西田啓	
5期	松澤(千壽)英子	宮山(今井)稔子		21期	越後聡子	大我晶子	
6期	市毛(小林)和子	佐藤(松永)直子	下瀬川(竹内)佐洋子	22期	長田茂	竹野有紀	平野彩子
7期	小木曾まさ美	四柳尚人		23期	工藤静恵	森康治	
8期	緒方(志水)尚子	田浪(山中)由紀子		24期	片岡正樹	河野広輝	
9期	伊藤隆史	小山(船津)紀子		25期	伊藤智子	戸石禎之	山崎樹里
10期	打矢(下村)典子	羽生田宏明		26期	石森美穂	松崎才門	
11期	晴気美穂			27期	岡本奈緒美	小林健吾	
12期	深海隆	藤本真佐	山辺知幸	28期	小泉絵利	篠塚智子	村上友太
13期	川口(福井)美佐子	花房基弘		29期	長谷川卓	藤居正太	
14期	城台創	副島基樹	渡辺究	30期	小町康治	山田真理絵	
15期	青木眞司	池田律子	中村(我妻)美貴	31期	雲内聡	小泉秀輝	小林健一
16期	長久保茂			32期	鈴木美沙		

事業報告

2001年8月19日 第3回同窓会総会開催
 第3期役員会活動開始
 東京事務局開設
 2001年11月 会報第4号発行
 2002年9月 第4回会開催に向けての役員会活動開始
 2003年1月 第4回同窓会総会開催実行委員会を発足
 各学年幹事・実行委員を含めて準備作業
 役員会は5回、実行委員会は4回開催
 2003年8月2日 第4回同窓会総会開催

新役員紹介

会長		高津良彦(4)	
副会長		中本正晃(8)	長富悦史(8)
常任幹事	会計	松本尚己(11)	越後聡子(21)
	書記	長久保茂(16)	後藤彩恵(23)
		中村朋彦(25)	
会計監事		須之部立子(5)	晴気美穂(11)
顧問		石田勉	吉村実

事務局紹介

日本側	東京事務局	伊藤勉
ドイツ側	JISD同窓会担当	柿原啓志

次期事業計画案と次期予算案については、デュッセルドルフ日本人学校同窓会オフィシャルウェブサイトをご覧ください。

JISD 同窓会会員の皆様へのお願い

デュッセルドルフ日本人学校の同窓会が設立されてから約8年。当時日本人学校におられた先生方や同窓生有志のご尽力による設立でしたが、過去3回の同窓会を振り返りますと、各期の皆様が同期のつながりを大切になさっていると同時に、期を越えたつながりも少しずつ広がってきているように感じます。この場をお借りして、設立に携われた方々に深く感謝申し上げます。

そうした様々なつながりを紡ぎ出してきた私たちの母校においては、卒業ならびに途中転出された方々は7300名を越え、我々役員としましては、同窓会の活動を活発にしていく事でそのつながりをよりいっそう広げていきたいとの思いがあります。現在住所などが分かっている同窓生が2847名、そのうち同窓会に加入された方が2315名（教職員250名を含む）となっております。

今回この会報は、会費を納入されて同窓会に入会された方のみお届けしております。そこで、会報を手におられるJISD同窓会会員の皆様へ是非お願いしたい事があります。知り合いの同窓生で未入会の方がおられましたら、これを期に是非入会を勧めていただけないでしょうか。会員になられた方には、母校を思い出す会報が届くと共に、ホームページ上では会員のみが利用できるサービスも提供しております。

なお、そうして集まった会費が同窓会そのものの運営

を支えているということもありますので、是非ご協力いただければと思います。また、同期のネットワークを活用して、連絡が可能な同窓生の輪を拡げていただくことも、今後の同窓会の発展のために是非お願いしたいと思っております。

同窓会の入会金は、正会員：5,000円／賛助会員（ご両親）：10,000円となっております。（会費は入会金のみで終身会員となり年会費はありません。）入会をご希望される方がいらっしゃいましたら、郵便局より下記の郵便振替口座に振り込んでいただく事と共に、通信欄に以下の事項をご記入いただくようお願いください。

デュッセルドルフ日本人学校振替口座

加入者名：デュッセルドルフ日本人学校同窓会

口座番号：00280-8-73242

通信欄への記入事項

正会員に入会するときは

①期②氏名（旧姓）③住所④電話・FAX番号

⑤e-mailアドレス

⑥本校に在籍歴のある兄弟姉妹の氏名

賛助会員に入会するときは

①氏名②住所③お子様の氏名

お知らせ

グッズ販売

現在同窓会では、第4回同窓会総会・懇親会開催記念Tシャツを、100枚限定の1500円で販売しています。当日参加された方も参加出来なかった方も記念にいかがですか？（サンプルは会報グラビア版をご覧ください。）また、2001年版同窓会名簿も20部あり、1000円でご購入いただけます。（いずれも税+送料込。）

申し込みの際は、デュッセルドルフ日本人学校振替口座に該当金額をご入金の上、通信欄に以下の括弧内の内容をご記入ください。Tシャツは男女兼用でM・Lの2サイズですが、数量限定のためご希望に沿えない場合もありますのでご了承ください。

・Tシャツをご希望の場合

「同窓会Tシャツ代・？サイズ希望」

・名簿をご希望の場合

「同窓会名簿代」

入金確認が出来次第発送いたしますが、売切れ次第販売終了となりますのでお早めにお申し込みください。

東京事務局の設置

同窓会の基盤の強化と各種事務手続きの一元化を目的とし、2001年夏の同窓会総会を機に東京事務局を設置いたしました。当事務局は、JISD初代校長を務められた伊藤勉先生の多大なご厚意の下、先生のご自宅の一部をお借りして設置されました。

東京事務局連絡先

住所：〒224-0023 横浜市都筑区東山田1-12-9
（伊藤方）

電話& FAX：045-594-0843

e-mail：tokyo-jimukyoku@jisd.net